

令和2年度畜産関係学術研究委託調査の 公募について

調査情報部

畜産経営の安定と畜産物の価格安定・需給調整を的確に実施するためには、生産者や関係業界などの関係者に対して、経営安定や需給動向などの情報を適時適切に提供することが重要となっています。

当機構では、これらの有用な情報を関係者に提供するため、最近の情勢を的確に捉えた、畜産物に関する基礎的または応用的な研究課題を大学や試験研究機関などから広く募集し、審査・選考の上、研究委託調査を実施します。

1 募集課題

令和2年度の募集課題は、以下の通りとします。

(1) 対象畜種は、牛・豚・鶏とします。

(2) 募集課題

新たな酪肉近に対応した取り組み

新たな「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」の策定を受け、これに対応した以下のような情報。

ア 生産基盤の強化に関する情報

海外市場を含め、拡大が見込まれる需要に応えるための生産基盤強化、次世代に継承できる生産基盤の創造を目指す取り組み

イ 持続的な発展に関する情報

持続的な経営の実現と畜産への信頼・理解の醸成に資する情報

ウ ア、イ以外の畜産経営の安定等に資する畜産の動向に関する調査

なお、応募する研究課題は、他の団体などからの調査研究費などの助成を受けていないもので、未発表のものとしてします。

2 採択に当たっての主なポイント

(1) 研究計画の目的、方法などが明確で無理のないこと

(2) 研究課題が新規性に富んでいること

(3) 期間内で研究の具体的な成果が見込まれること

3 応募資格

大学、都道府県の試験場、その他の研究・教育・指導機関に所属する者としてします。

4 応募方法

令和2年度畜産関係学術研究委託調査に係る募集公告に基づき応募してください。その際、所属機関長の公印が必要です。実施に当たっては、所属する機関と委託契約を締結することとなります。

なお、詳細につきましては、必ず当機構ホームページ「調達情報／入札公告／2019年度」(https://www.alic.go.jp/contract/bid-index_2019.html)のページをご確認ください。

5 委託費の限度額

委託費の額は、原則として、1件当たり150万円（消費税を含む）を限度とします。

6 応募締切日

令和2年5月22日（金）必着

お問い合わせ先：独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部

畜産関係学術研究委託調査担当

TEL：03－3583－4398 FAX：03－3584－1246